

棟方志功生誕120年記念

棟方志功サミットin青森

開催日時：令和5年9月17日(日) 9:30~12:00

会場：青森県立美術館シアター

〒038-0021 青森県青森市安田字近野185 TEL 017-783-3000

棟方志功ゆかりの地の首長が集い、棟方志功の魅力と未来を語る



宇野頌(←南北の柵、東西の柵→) 板画 1949/1953改刻(1962摺)

プログラム

■開場・受付開始
9:00~ 9:30

■開会
9:30~ 9:40

■長島小学校児童による発表
9:40~10:10

■座談会 (西青森市長とゲストによるトークセッション)
10:20~10:50

■パネルディスカッション
(参加5都市による事例発表)
11:00~11:45

■共同宣言
11:45~12:00

参加自治体

青森 ~誕生の地~

中野 ~飛躍の地~

倉敷 ~信頼の地~

南砺 ~成熟の地~

杉並 ~大成の地~

入場無料

先着100名様
(事前申込み不要)

主催 青森市・青森市教育委員会

協力 青森県立美術館 棟方志功記念館

後援 青森県 / 青森県教育委員会 / 東奥日報社 / 陸奥新報社 / デーリー東北新聞社 / 河北新報社 / 朝日新聞青森総局 / 毎日新聞青森支局 / 読売新聞青森支局 / 産経新聞青森支局 / NHK青森放送局 / 青森放送 / 青森テレビ / 青森朝日放送 / 青森ケーブルテレビ / エフエム青森

助成  (公財)むつ小川原地域・産業振興財団の支援を受けて実施しています。

棟方志功サミット in 青森

日本を代表する芸術家、棟方志功。

彼は約半世紀に及ぶ創作活動の中で、日本の様々な場所に足跡を残しました。

そのゆかりの地の首長が集い、棟方志功の魅力、文化芸術資源を活用した観光振興やまちづくりの未来についてなど広く意見を交わします。



青森

～誕生の地～

刃物鍛冶屋の三男として生まれ、毎日絵を描いて幼少期を過ごします。22歳に画家を目指し上京するまで過ごした棟方志功のふるさと。晩年は夏のねぶた祭時期には帰郷し、大好きな祭りを楽しみました。

中野

～飛躍の地～

画家を目指し上京した棟方志功が、創作の拠点として居を構えたのが中野でした。意欲的に創作に励み「大和し美し」や「二菩薩釈迦十大弟子」といった代表作が中野で生まれます。

倉敷

～信頼の地～

無名時代から棟方志功の才能を認め、良き理解者として最大の支援者であった実業家の大原総一郎氏。倉敷にある大原美術館には生涯にわたり交流のあった2人の信頼の証として、多くの作品が残っています。

南砺

～成熟の地～

戦争疎開で約7年間滞在した南砺時代は、浄土真宗の僧侶や内外の文化人との交流から表現の幅を広げた時期でした。「鐘溪頌」や光徳寺の襖絵「華嚴松」をはじめとする多くの作品を残しました。

杉並

～大成の地～

疎開先の南砺から杉並に転居後、ベネツィア・ビエンナーレ展国際版画大賞などの数々の国際的な大賞を受賞するなど活躍し、世に「世界のムナカタ」を知らしめました。自宅にて永眠。

長島小学校児童による発表

「棟方志功特別授業の 取り組みについて」

座談会

(西青森市長とゲストによるトークセッション)

テーマ「棟方志功とねぶた」

パネルディスカッション

(参加5都市による事例発表)

テーマ

「文化芸術資源を活用した まちづくりの未来について」

青森県立美術館交通のご案内

- JR新青森駅から車で約10分
- JR青森駅から車で約20分
- 青森空港から車で約20分
- 東北縦貫自動車道青森I.C.から車で約5分
〔戸方面から〕青森自動車道青森中央I.C.から車で約10分
- 青森市営バス青森駅前6番バス停から三内丸山遺跡行き「県立美術館前」下車(所要時間約20分)
- ルートバスねぶたん号JR新青森駅東口バス停から「県立美術館前」下車(所要時間約10分)

